

Support

私たちが持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています

ディスポ(使い切り)商品の提供を行う企業の責任として、このSDGsの趣旨に賛同し、脱プラスチック製品の提案をはじめCO₂の削減やゴミの省力化など「地球の未来」を考え、環境に配慮した取り組みを積極的に行ってています。



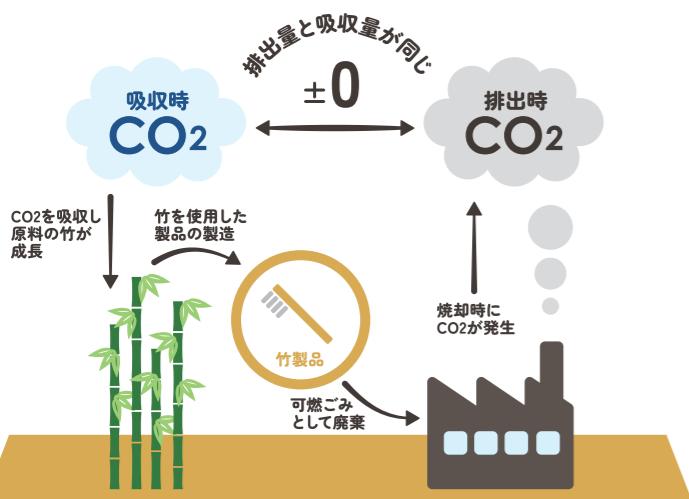
サステナブルな選択で海洋汚染とカーボンニュートラルに貢献

竹は3~4年で伐採することができ、伐採は森林の保全にもつながることから、継続的に供給が可能なサステナブルな原材料だと考えております。竹製歯ブラシの持ち手部分は竹100%、ブラシ部分は植物由来のバイオPA1010を使用する等、植物由来の素材を使用することで100%生分解可能な製品となっております。

身近で使用するプラスチック製品を竹製に転換していただくことにより、海洋汚染問題に一人でも多くの方が取り組むきっかけに繋がることを願います。竹は成長過程でCO₂を吸収し炭素を貯蓄します。竹製歯ブラシ焼却時に発生するCO₂と比較した場合、吸收量と排出量が実質的にゼロになり、カーボンニュートラル実現に取り組みことに繋がります。



カーボンニュートラル



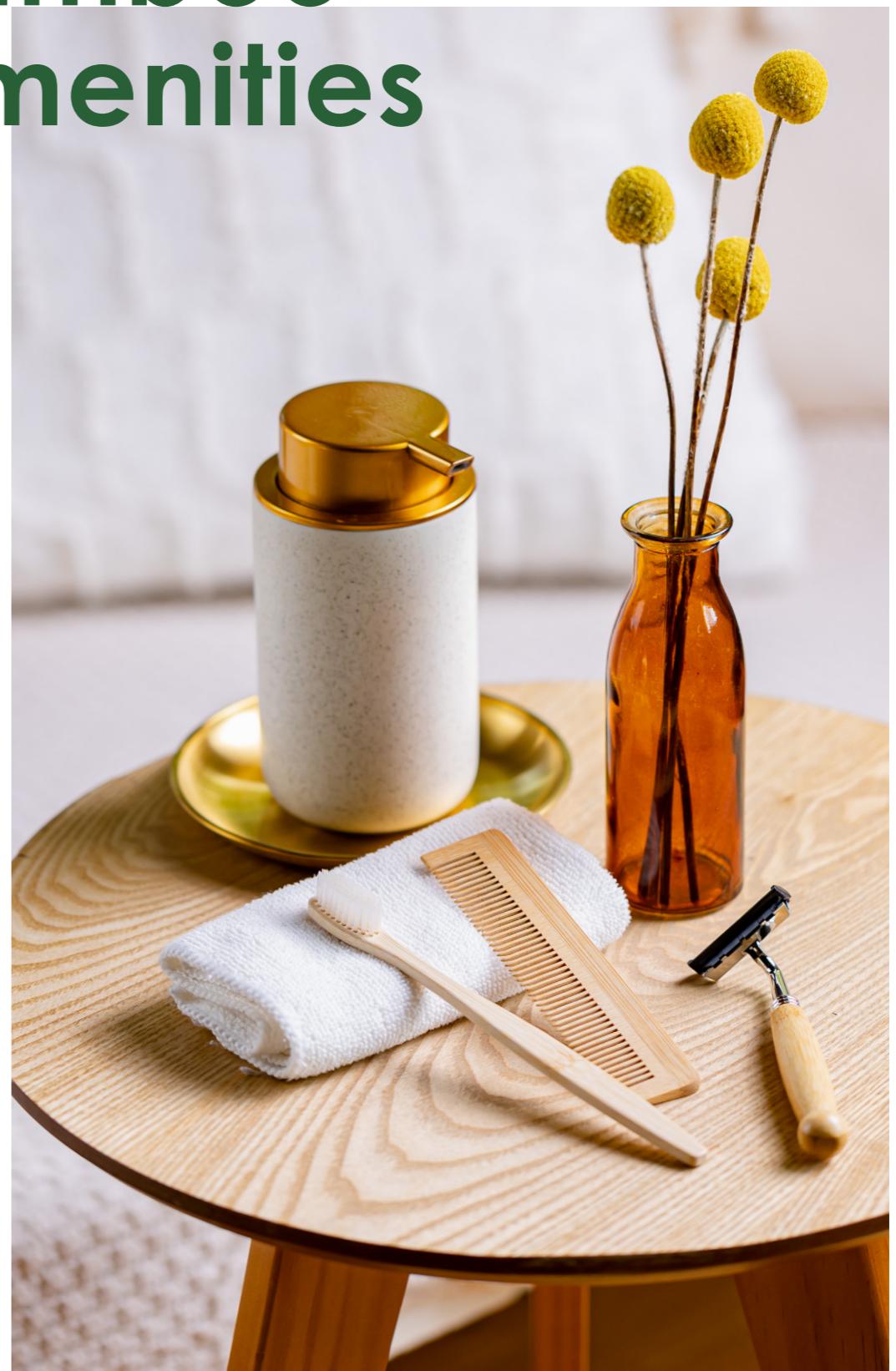
竹は成長過程でCO₂を吸収し炭素を貯蓄します。竹製歯ブラシ焼却時に発生するCO₂と比較した場合、吸收量と排出量が実質的にゼロになり、カーボンニュートラル実現に取り組みことに繋がります。

プラスチックスマート



客室のアメニティにサステナブル製品を採用し、プラスチックの使用量削減に努め、環境負荷低減に貢献します。

Bamboo Amenities





Bamboo Amenities

環境にやさしい選択「竹製アメニティ」で、持続可能な未来を目指す。

竹製アメニティを使う理由は、環境保護や持続可能な生活をサポートするためです。竹は急速に成長する植物で、特別な化学肥料や農薬を必要とせず、収穫後もすぐに再生します。そのため、森林破壊のリスクが少なく、持続可能な資源として非常に適しています。リサイクル可能な素材を選び、快適な使い心地を提供する満足度の高い製品を揃えました。

竹コーム

静電気知らず、自然の心地よさ。
天然竹100%のコンパクトコーム。

天然竹100%のコームは、プラスチックに比べて静電気が起きにくく、キューティクルを守りながらブラッシングできるので、髪を健康的に保ちます。持ち運びに便利なコンパクトなサイズ(約13.5cm)です。



竹カミソリ

自然の強さ、しっかりとした剃り心地。
竹製ハンドルで環境にも肌にも優しい。

ハンドル部分は天然の竹を使用し、プラスチックの使用を最小限にするよう配慮しました。竹製のハンドルは強度と耐久性に優れています。三枚刃でしっかりとした剃り心地を提供します。

三枚刃:ステンレス鋼



竹製歯ブラシ

持ち手部分、ブラシともに環境負荷の少ない
100%植物由来のバイオマス資源を使用

歯ブラシの持ち手部分には竹100%を使用し、ブラシは100%植物由来のバイオPA1010を使用しております。プラスチックに代わり、植物由来の素材を使用することで、焼却処分をしてもカーボンニュートラル(※)の原理により、CO₂の削減につながります。

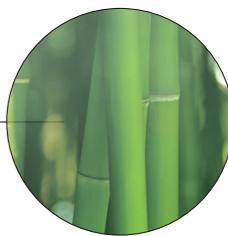
※カーボンニュートラルについては裏表紙をご参照ください。



ブラシの材質

ひまし油由來の原料を用いて合成された樹脂で、100%植物由来のバイオマスプラスチック(バイオPA1010)を使用しています。

毛の硬さはふつうで、四角断面毛です。製造時に歯ブラシの毛はV字型に折り曲げて小さな金属片で押されて穴の中に固定しますが、弊社では固定する金属片に抗菌効果を持つ純度100%の銅を使用しています。

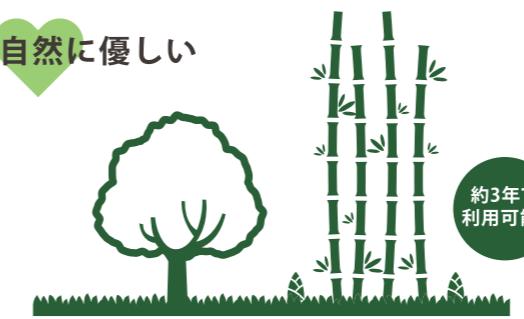


竹の効果

抗菌・防カビ・防腐・抗ウイルス・抗酸化などの効果があります。

竹歯ブラシの魅力

自然に優しい



竹の伐採は森林の保全にもつながります。持続的に利用可能な無限サイクルの原材料です。

安心安全



製造工程で防カビ防腐剤の使用は一切なく、安心してお使いいただけます。

竹の材質

孟宗竹を使用しています。化学薬品を一切使用することなく加工しております。

※天然素材のため、製品によって色にバラつきがございます。また、時間の経過とともに色の変化があります。

EVERGREENプログラム

弊社の環境配慮型商品“竹歯ブラシ”を1本販売する毎に3円を、地球環境をよりよくする活動に役立てていきます。具体的には、開発途上国や後開発途上国の貧困状態にある子供たちの教育支援や公衆衛生に関する活動(竹歯ブラシを寄贈する活動等)に役立てていきます。また、国内外の植林活動にも使われます。販売実績には、ひろせプロダクトの国内外のグループ会社、関連会社の販売実績もカウントされます。

詳しくはwebサイトへ▶

